



ポイント!

流されないように
棒を離さない!

STEP3

摘み採る!



北林辰男さん

竹内隊員が
レポート!



STEP1

舟の乗り降りは
サツと!

STEP2

舟をこぐ!



▲摘み採り体験の
申し込みはこちら

◆申し込み・問い合わせ先
観光情報センター(町観光協会)
☎88-8020

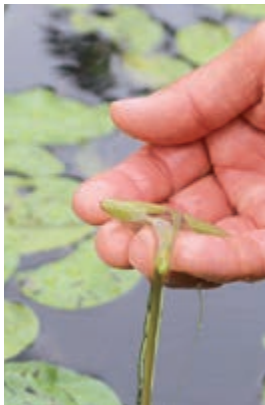
三種町のじゅんさい

〜ムコでしかできない体験を〜



地域おこし協力隊
竹内 大

沈みそうで沈まない箱舟を操作するのは難しいですが、ゲームのようで楽しいです。夏場でも水はひんやり気持ちよく、慣れてくると、水のせせらぎや鳥のさえずり、沢の匂いを感じられ、リラックステキな作業することができます。この楽しさを味わえるのは、三種町の摘み採り体験だけです。みなさんも、じゅんさいと触れ合ってみませんか?



じゅんさいのまち

じゅんさいの栽培が盛んな山本地域では、白神山から流れ込む水や、出羽丘陵から注ぐ伏流水といった豊富な水源と美しい自然環境の中で、質の高いじゅんさいを育んできました。

じゅんさいは、昭和10年ころから栽培が始まり、昭和50年代には国の減反政策を機に栽培規模が拡大し、現在まで日本有数の生産量を誇る産地となりました。

7月1日は「じゅんさいの日」

6月を意味する June の「じゅん」と、31の「さい」を語呂合わせすると「6月31日」になります。その日は暦のうえでは存在しません。

そこで「6月30日の次の日」にあたる7月1日を「じゅんさいの日」として、日本記念日協会で定められています。

じゅんさい JAPAN

じゅんさいに関する情報や、じゅんさいを使ったレシピを紹介するホームページです。



▲詳しくはこちら